

## 築地松ライトアップを開催しました



令和4年11月5日（土）～6日（日）の2日間、斐川町三分市一本松（さんぶいちっぼんまつ）の特設会場において、築地松ライトアップイベントを行いました。

平成29年に開催してから5年ぶりの開催となりました。今年は、3軒のお宅にご協力いただき、3ヶ所の築地松をライトアップしました。初日の5日はあいにくの曇り空でしたが、雨が降ることはなく、暗闇の中に浮かび上がる築地松を楽しんでいただけました。翌6日は晴天になり、月の光に照らされて神秘的なライトアップとなりました。2日間でおよそ450人の来場者があり、普段目にする事のない光景を喜んでいただきました。なお、5日には地元同好会の皆さんによる二胡（にこ）の演奏会が、ライトアップされた築地松のお宅で開催され、美しい音色が響くなか、たくさんの方が足を止めて聴いておられました。また、ライトアップを觀賞する通りに面したお宅では、来場者にお茶をふるまわれるなど、地元を挙げてご協力いただきました。これらは協議会からお願いしたものではなく、地元の方がイベントを盛り上げようと独自に行動されたもので、来場された、たくさんの方々から好評をいただきました。協議会では、今後も地域の皆さんと一緒に築地松を活かしたまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

## 築地松フォトコンテストを開催します



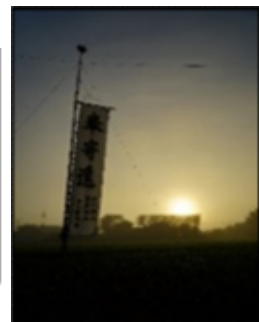
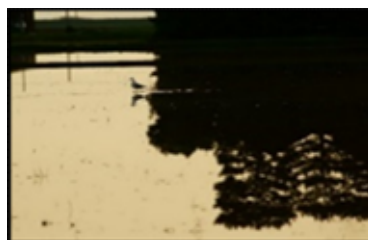
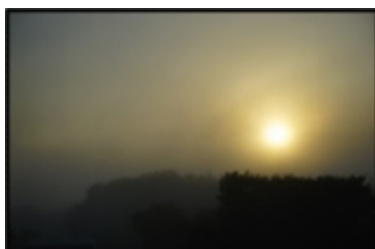
「トラクターの後ろにサギが」渡辺敏美さん

築地松景観保全対策推進協議会が発足してから、令和6年で30周年となります。

これを記念して出雲平野の築地松フォトコンテストを計画しています。

応募方法等は、後日築地松協議会のホームページやチラシ等でお知らせする予定です。

出雲平野の築地松を題材とした写真をどしどしご応募ください。



「築地松の朝（組写真）」佐野 均さん

## 陰手刈り技術研修会を開催しました



築地松の独特の形を保つためには、築地松の剪定（陰手刈り：のうてごり）の技術を持つ職人の存在が欠かせません。この伝統と技を承継していく職人育成の一助とするため、陰手刈り技術研修会を開催しています。

今回は、令和5年1月21日（土）に、平田町地内の築地松のあるお宅をお借りして、新型コロナウイルス感染防止に努めながら実施しました。

当日は寒風の吹く中ではありましたが、10名の参加者が熱心に陰手刈りについての講習や実技に取り組みました。

最初に座学を、平田行政センターの会議室で行いました。しまね樹木医会の佐藤講師及び槇野講師により、築地松の成り立ち、陰手刈りの作業手順や、作業に当たって留意しなければならない安全対策について説明がありました。

その後、屋外で墜落制止用器具（フルハーネス）を身に着け、築地松のあるお宅へ移動し、高所作業車のデッキに分乗し、実習を開始しました。先久講師の指導により、長柄の鎌の使い方を、実際に枝を刈りながら学んでいきました。

### 【受講者の声】

- ・座学では、築地松や陰手刈りについて詳しく教えてもらい知識を深めることができた。
- ・実技では、鎌の使い方が難しかったが、講師に丁寧に教えてもらい、大変参考になった。
- ・出雲大社へ向かう観光客にもっと築地松を見てもらえたらいい。
- ・歴史のある美しい築地松が後世に残っていくためにも、研修会を続けてほしい。



## 松苗の無料配布



令和5年2月に、築地松の補植用に、希望者へ松苗を無料配付しました。

松くい虫などで枯れて無くなってしまった築地松の代わりに植えていただき、築地松景観の再生を目指します。

（注意）配付した松苗は、他の松より抵抗性がありますが、松くい虫によって枯れない松ではありません。枯らさないためには、防除対策をしっかりと行う必要があります。

## 築地松案内人

築地松の基礎的な情報や歴史について、実際の築地松を間近に見ながら分かりやすく解説するボランティアガイドを実施しています。

令和4年度は新型コロナウイルスの感染拡大により休止する期間もありましたが、今後は従来どおり実施することとしています。

ボランティアガイドをご希望される際は、協議会事務局までご相談ください。

電話：0853-21-6176

## 築地松ホームページ

ついじまつホームページでは、築地松についての情報や、協議会の取り組みなどについて公開しています。下記のURLか、右のQRコードからご覧ください。



### 築地松景観保全対策推進協議会

〒693-8530 出雲市今市町70番地 出雲市役所建築住宅課 TEL(0853)21-6176 FAX(0853)21-6593

<https://www.tsujimatsu.com>